

平成30年度 小千谷市通学路交通安全プログラム 要対策指定路線及び対策内容一覧表(平成30年12月末現在)

【学番1:小千谷小学校】

要対策番号	路線名	状況・様子	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(主)長岡片貝小千谷線	交通量が多いが、歩道未整備区間がある。	歩道の設置	新潟県	道路改良(拡幅)事業を実施し、歩道を整備する。	継続
②	(1)城川9号線	交差点に横断歩道が無い。 交通量が多いが、歩道未整備区間がある。	横断歩道の設置 歩道の設置	建設課	歩道整備を目指す。	継続
③	(他)奥寺町線	橋の前後の柵が低い、ロープが張ってあるが十分でない。	セイフティパイプの設置	建設課	対策を検討する。	継続
④	(他)吉富町1号線	湯殿川の橋(船岡町)柵がなく、すぐ土手になっている。 (特に、雪が降ると危険性が高まる。)	危険を周知する看板を立てる。 転落防止柵等の設置。	学校・町内 建設課	私有地であるため、乗り入れの阻害は出来ない。学校・町内での注意喚起で対応。	継続
⑤	(1)本町山本線	交通量が多いが、船岡橋の歩行空間が狭く危険である。	歩道の設置	建設課	都市計画道路であるため、全体計画との整合性を確認する。	継続
⑥	(一)千谷沢小千谷線	歩道やガードがないため危険である。冬期間は道路が狭く通学に危険を伴う。	歩道の設置	新潟県	冬期間の幅員確保は除雪で対応する。	新規
⑦	(1)本町山本線 (山本～栄町～船岡町)	冬場、消雪パイプは設置されているが消え方が悪く、車道を歩いている。	雪の状況をみて除雪	建設課	消雪パイプの布設替えを実施する。	新規
⑧	(1)城川9号線 (他)側道東9号線 (他)二ノ宮油新田線	登校時は交通量が多いが、横断歩道が無いため危険である。(3箇所)	横断歩道の設置	警察 学校教育課 建設課	【(1)城川9号線】歩行者だまりの確保を隣接地権者に協議する。 【(他)側道東9号線】歩行者だまりの設置を検討する。 【(他)二ノ宮油新田線】通学路の変更で検討する。	新規
⑨	(他)上片貝4号線	道路脇に川があるが柵が無い。	柵の設置	建設課	柵設置を検討する。	新規
⑩	(1)城川7号線	歩道がない狭い道路だが、路線バスの経路であり危険である。	バス路線の経路変更	越後交通 学校教育課	路線変更可能か協議する。	新規
⑪	(1)西小千谷停車場線	豪雨の度に側溝から雨水が溢れて冠水し、歩道が通行できなくなる。	側溝改良	建設課	側溝改良を実施する。	新規

【学番2:東小千谷小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(1)旭町東栄線 (木津小千谷停車場線)	交通量が多いが、歩道未整備区間がある。	歩道の設置	建設課	道路改良(拡幅)事業を実施し、歩道を整備する。	継続
②	(1)東小千谷1号線 (1)東栄元中子線	東小千谷1号線は幅員が狭く歩道も無い。 代替通学路の整備が必要。	東栄元中子線の新設・歩道の設置	建設課	道路改良(新設)事業を実施し、歩道を整備する。	継続
③	(1)旭町木津線	山寺踏切は遮断機はあるが、周りのどこからでも線路内に入ることができる状況であり、電車が来た際には非常に危険である。	線路内への侵入禁止措置	JR 建設課	JRに情報提供したが、柵等は設置しないとのこと。今後の対策を検討する。	継続
④	(1)東小千谷1号線 (日通ターミナル～国道351号手前まで)	登校時は交通量が多いが、側溝蓋が無いため危険である。	側溝蓋の設置	建設課	側溝改良により、歩行者空間の確保を図る。	新規
⑤	(他)木津中村線	道路幅が狭く、側溝蓋が無いため危険である。	側溝蓋の設置	建設課	側溝改良により、歩行者空間の確保を図る。	新規
⑥	国道351号 (木津町付近)	冬期間歩道に雪が積もり、車道付近を歩行するため危険である。 街灯もなく、夕方は暗いため危険である。	歩道除雪の徹底 歩道と車道間に柵の設置	新潟県	歩道除雪は除雪計画に基づき対応する。	新規

平成30年度 小千谷市通学路交通安全プログラム 要対策指定路線及び対策内容一覧表(平成30年12月末現在)

【学番4:千田小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(1)元町千谷線 (旧国道117号)	交通量が多いが信号がなく、横断が危険。	信号機の設置	警察	千谷バイパス開通後、交通量の減少が見込まれる。様子見。	継続
②	(一)坪野三仏生線	朝夕、交通量が多い。児童の登校時に危険がある。	一時停止、減速を促す標識、表示の設置	警察 建設課 その他	道路改良計画も含め、土地改良区と協議する。	継続
③	(主)長岡片貝小千谷線	歩道が未整備であるため危険。 特に、冬期間は道幅が狭くなる。	歩道の整備	新潟県	歩道整備計画を策定する。	継続
④	(2)千谷通学路線	朝、交通量が多い。道幅が狭く登校時危険。	歩道の整備、歩行空間の確保	建設課 警察	歩道整備を計画中。 電柱への看板設置はその後に検討する。	継続
⑤	(一)坪野三仏生線	朝夕、交通量が多い。道幅が狭く登校時危険。	歩道の整備、歩行空間の確保	新潟県	道路改良(拡幅)を検討する。	継続
⑥	(1)元町千谷線 (旧国道117号)	現在の横断歩道は横断先に歩道が無く、冬期間は路肩に雪があるため車道を歩くことになり危険である。	横断歩道の移設	警察 学校教育課	歩行者だまりの確保を隣接地権者に協議する。	新規

【学番5:和泉小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	国道351号	国道351号と市道五辺1号・2号との交差点付近 この危険箇所は、国道に対し市道が斜めに交差している。しかも、市内方面からは緩やかにカーブしている。このため、児童や地域住民が横断歩道を利用する際に、左右から進行してくる車両が認識しづらく危険である。	信号機の設置	警察 学校・PTA	横断歩道の移設、歩行者だまりの確保を前提に、信号機設置を検討する。 通学路の変更について検討する。	継続
②	(他)和泉小学校通学路線 (国道17号 いずみ地下道付近)	道幅が狭いため通学時間は通り抜け自粛の看板があるが通り抜けする車両がある。自粛看板もバイパスを左折しないと分からない場所に設置されている。	午前7時～8時の間の車両の進入規制	警察	町内の了解が得られれば、進入規制について検討する。	新規

【学番6:東山小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(他)小栗山通学路線	斜面にあるが道幅が狭く危険である。 道路照明が少なく、夕方は薄暗い。	ガードレールの設置 道路照明の設置	建設課 学校 学校教育課 (町内会)	車両の通行は限定的で、歩行に十分な幅員があるため、通学指導で山側を歩くよう注意喚起する。 現在、町内会設置の防犯灯があり、増設が必要であれば町内会と協議する。	新規

【学番7:南小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	国道117号 (岩沢地内)	歩道整備が不十分で道幅も狭い。	早期の歩道完備	新潟県	歩道整備計画を策定する。	継続
②	(1)南中学校1号線	交通量が多い。 停止線がなく、スピードを出したまま走行する車がある。	徐行を示す指示看板の設置	警察 PTA	看板・路面標示を検討する。 立哨を検討する。	継続
③	県道岩沢停車場芋坂線	幅員が狭い区間があり、交通量も多く、危険である。またスクールバスの運行路でもあり、歩行者があるとすれ違い時に互いに危険になる。また、冬期間は降雪もありその危険度は上がる。	既に着工しているが、通行止めとなっている。工事車両の出入りもあり危険なため、早期完工・開放をお願いしたい。	新潟県	道路改良事業の進捗を図る。	継続
④	国道117号 (JA小千谷南部給油所付近)	見通しが悪く危険である。横断歩道の幅が広い。	信号機の設置	警察	信号機の設置については県警本部で検討中である。	新規
⑤	国道117号 (小千谷市地域福祉センター「みなみ」付近)	スピードを出したまま曲がってくる、車が多い。	横断歩道の設置	警察 新潟県	道路管理者が交差点の形状を改修できれば、横断歩道の設置を検討する。	新規

平成30年度 小千谷市通学路交通安全プログラム 要対策指定路線及び対策内容一覧表(平成30年12月末現在)

⑥	国道117号 (岩沢地内)	スピードを出す車が多いが、見通しが悪く危険である。	ガードレールの設置	新潟県	道路構造上、乗入れ区間には設置できない。路面標示等を検討する。	新規
⑦	(主)小千谷十日町津南線 (真人石名坂地内)	見通しが悪く危険である。	速度減速の標識等	警察 新潟県	路面標示等を検討する。	新規
⑧	(主)小千谷十日町津南線 (真人本村地内元JA近くのカーブ)	見通しが悪く危険である。	速度減速の標識等	警察 新潟県	路面標示等を検討する。	新規
⑨	国道117号(真人地内)	歩道がない部分があり車道を歩き登校しているが、特に冬期間は危険である。	通学路部分の除雪	新潟県	冬期間の幅員確保は除雪で対応する。	新規
⑩	国道117号(南小中学校入口～細島ふれあいセンター前信号の区間)	交通量が多く、見通しがよいため猛スピードで走る車、追い越しをする車もある。歩道は整備されているが、ガードレールは未設置の箇所もある。	追い越し禁止区間の設定	警察 新潟県	速度減速の観点では追い越し禁止区間の設定は効果的でない。路面標示等別の対策の検討が必要である。	新規

【学番8:片貝小学校】

要対策番号	路線名	状況・様子	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(主)長岡片貝小千谷線	交通量が多いが、歩道未整備区間がある。	歩道の設置	新潟県	道路改良(拡幅)事業により歩道整備ができるように計画を策定する。	継続
②	(一)岩野塚山線 (1)表三之町八島線	片貝町6413番地付近 交差点 押しボタン信号はあるが、車両用信号は幹線道路に2機しかない。 変形交差点のため見通しが悪く、歩行者や左右から来る車は見づらい。 昨年、中学生の横断歩道歩行中の事故が発生した。	信号機の増設 横断歩道の増設 交差点改良	警察 新潟県 建設課 PTA	交通管理者と道路管理者で交差点形状の変更を検討する。 PTAで立哨の実施を検討する。	継続
③	(主)長岡片貝小千谷線	交通量が多いが、歩道未整備区間がある。	歩道の設置(清水橋)	新潟県	事業化に向けて協議する。	継続
④	(2)鴻巣町裏線	道路幅が狭く、側溝蓋が無いため危険である。	側溝蓋の設置	建設課	側溝改良により、歩行者空間の確保を図る。	新規